

## PTA 役員ミーティング議事録

日時：2008年2月5日（火）

参加者：加藤、カバラド、芦垣、Aydin、石田

### 議題リスト

- PTA 活動内容の意思決定プロセス（全員一致の議題のみ進行する etc）
- PTA 収支の情報公開ポリシー（作成頻度、公開方法など）
- PTA フェアの企画および今後の活動準備について
- クラス委員の設置について
- Donation 候補について（内容確認とレター作成など今後の手続き）
- 野田さんの転勤にともなう書記の後任について
- Yearbook および T シャツ作成の実施有無について
- PTA ホームページの活用方法について（議事録、財務報告書の掲載など）
- スコラスティックス図書の購入管理について
- Parents Day の PTA 総会について
- 鉄棒について

### 協議の内容

- PTA 活動内容の意思決定プロセスについて

PTA が保護者または学校から活動要請を受けた場合や、役員の中から新たな活動内容として提案があった際に、PTA として活動を進めていくべきかどうかについて協議した。

本日の結論としては、PTA 役員全員の一致が得られた場合にのみ、提案事項を PTA の活動のひとつとして進めるのが適当であるということだった。理由は、PTA 役員は保護者の中でも問題意識の高い人たちの集まりであり、その中で提案事項について問題点の指摘があるということは、当然、保護者に提案しても同様の意見が出ることは明らかであり、その問題点について役員全員一致の見解（回答）がない状態で物事を進めていくことは、後の問題につながる。また、役員の誰かが正当な理由のもとに反対したり、納得できない点がある場合には、役員会の場で十分に協議し、問題点を解決していくべきであるからである。

（本日、大浦さんが欠席のため、仮決定ということで、次回の役員会で全員の承認を得て最終決定とする）

- PTA 収支の情報公開ポリシー（作成頻度、公開方法など）

PTA 会費で構成される PTA 予算の使途と残高の報告は、通年の財務報告書を学校年度

末に作成することとする（年1回、1年分の収支をまとめたもの）。イベントや寄付などの大型出費があった場合には、臨機応変に出費の内訳をまとめて、都度保護者に報告書を配布する。また、学校ホームページに新設されたPTAのメンバーサイトには、過去の財務報告書と今後作成する報告書を全てPDF形式で掲載することで、保護者がいつでも参照できるようにする。

● PTA フェアの企画および今後の活動準備について

4月4日（土）に予定されている第2回PTAフェアについて、模擬店の内容（去年と同様の構成にするのか）、招待する人（一般の人たちの入場を許可するか）、Family Fun Day と同日開催であることから先生たちとどのように協力して進めていくか、などについて話し合った。まず、模擬店については、去年と同様にバザー、エンターテインメント（ゲームと余興ショー）、フードコート、映画上映、ベルマーク宣伝という構成でよいのではないかという意見だった。先生が企画するFamily Fun Day の出し物の中で、PTA の企画と重複するものや、一緒に準備できるものがあれば協力するという方向で検討する。招待する人については、2回目の開催ということもあり、少し範囲を広げたいという意見もあるが、学校側の意向（一般の来場を受諾するかどうか）を確認する必要がある。アイデアとしては、学校関係者の友人、知人、学校見学に来た人（生徒候補）、HJIS と交流のある近隣小学校（岸谷小学校など）などを対象範囲として考えている。芦垣さんとハムザママが Ms.Sirin に上記の懸案事項について、学校の意見を確認する予定。次回役員会までに、先生の出し物リストを用意してもらうように交渉する。

PTA 企画の模擬店については、昨年同様に保護者からボランティアを募り、小委員会に分かれて、企画の詳細と準備を進めることとした。今週中にボランティア募集のレターを作成し、15日までに回収する（メールと印刷と両方で配布）。

エンターテインメントの余興ショーの候補として、以下のアイデアが出された：

1. トルコの民族ダンス
2. マジック
3. 影絵
4. 大道芸人（または Science の実験で有名なタレント）
5. 出張ふれあい動物園
6. Face Painting、Tattoo ステッカー、ネイルアート
7. なりきりプリンセス（衣装と撮影）

- クラス委員の設置について

クラス内の横のつながりを強化し、担任の先生とのコミュニケーションを円滑にするために、クラス委員を設置してはどうか？という提案が保護者からあったという経緯があり、役員会でもクラス委員を新設するという事について協議されてきた。しかし、クラス委員を新設するという事は、一部の保護者から出た要望であるとはいうものの、保護者全体に大きな波紋を及ぼすことが懸念されるため、慎重に話を進めていきたいという意見があった。特に、クラス委員と PTA 役員の関係（クラス委員から PTA 役員を選出するのか）やクラス委員の選出方法（担任の指名、立候補）、選出する時期など、役員の中でも意見の食い違いがある現時点では、まずは役員会で十分に協議する必要があるという結論になった。本日は大浦さん欠席ということもあり、討議は次回に持ち越される。

- Donation 候補について（内容確認とレター作成など今後の手続き）

学校が希望する寄付品について、Mr. Hole からリストが提出された。各アイテムの具体的な内容については、以下の通り。

1. Books (to support curriculum programs)

本はたとえば、テーマが地球だとしたら、子供たちがそれについて、図書館で調べられるような本とか、E S Lの本など。いずれにしても先生側で話し合っって必要なもの

2. CD players, headphones and cables (to set up classroom listening posts)

リスニング ポストとは、CDを何人かで同時に聞けるシステムだそうで、現在、学校が安いものをリサーチ中

3. Portable PA system (to allow outdoor announcements)

The portable PA system refers to a public address (or sound) system, with speakers and microphones, to use at assemblies and other events.

要するに、持ち運びできるスピーカーとマイク（拡声器）

4. Mobile visualizer/overhead projector (to be used in projecting stories etc to larger groups)

The visualizer is like an overhead projector and can be found on this link:

<http://www.elmoussa.com/presentation/index.html> - the small portable version looks great ! (by Mr. Hole)学校に今あるのは、映像を投射するプロジェクターで、今回希望しているのは OHP プロジェクター。

5. Button badge maker (for school events)

詳細不明、要確認。

6. Umbrellas/shade (to provide shelter from the sun in a very exposed playground)

ガーデン用アンブレラでは一時しのぎにはなっても、根本的な解決にはならないので、学校側でアイデアを模索中。

リストの寄付品を全てというのではなく、そのうち2つくらいをPTAにお願いしたいというのが学校の意向であり、PTA予算を割り当ててくれれば、あとは先生と協議の上、購入するということ。まずは、学校側に各希望アイテムの価格、具体的な製品イメージをまとめてもらい、それに基づいて、保護者向けにレターを作成。PTA予算をいくら割り当てるかなど、保護者の意見を集めることとする。

また、保護者からは上級生が遊べる遊具（縄跳びなど）やScienceの器具について不十分であるなら、それらにも寄付を割り当ててほしいという要望があった。

- 野田さんの転勤にともなう書記の後任について

野田さんの転勤で、書記が不在となるため、現在の役員内で代行できる人を募ってみたが、該当者なし。新たに役員を募集するというので、保護者向けにレターを作成することとする。

- Yearbook およびTシャツ作成の実施有無について

Yearbookの作成について、Ms.SirinからPTAに協力ほしいという依頼があり、どの程度の協力が必要なのかについて、大浦さんがヒアリングを行っている。まずは、3年前のYearbookを作成した業者を学校に紹介したが、その後の動きについては、後日、大浦さんに確認する。

#### Tシャツ作成の経緯について

今年度の学校オリエンテーションの時に、Mr.SteveからRed HouseとGray Houseでチームを作って、チームTシャツを作成したいという説明があった。その後、進展がなかったので、Mr.Steveに状況を確認したところ、学校側では人手が足りないのでサポートできないということで、企画がスタックしていた。そこで、石田がPTAで何とかそのアイデアを実現できないかという提案をした。その後、校長、Mr.Hole、Ms.Sirin、大浦さんが同席の学校とのミーティングの場で、Tシャツの件について協議した。PTAが仮にTシャツの作成を支援した場合、学校側として何か問題があるかどうかを確認するためであった。学校からは、生地条件（綿60%以上）などの指定があったが、基本的にはPTAが進めてくれる分には問題ないという見解だった。PTAでTシャツ業者や値段のリサーチをしたうえで、さらに保護者向けに企画の提案と意見の募集をする予定であった。

今回のTシャツ作成については、他のPTA役員が知らされていない状況下で、学校と

の相談が進められていた点に問題があった。PTA の活動に関する意思決定プロセスで協議したように、役員全員一致の上で物事を進めるという方針にもとづき、今後は PTA としてやっていくべき活動なのかを検討する必要がある。本日の役員会では、学校の体操服を改訂する際（体操服のデザインと業者を変更する予定があるため）に、体操服のデザインそのものを Gray と Red チームで分けて作成するようにすれば、Drizon Day だけでなく、普段の体育の授業でも着用できるので良いのではないかというアイデアもあった。いずれにしても、PTA では製作の段階で関与することはできても、その後の T シャツの購入管理や発注などは、学校側にまかせることになるので、学校が体操服を改訂するという決断をしたタイミングで、この件については再度協議するという方向で話し合った。

- PTA ホームページの活用方法について（議事録、財務報告書の掲載など）

HJIS ホームページの PTA のメニューに、新たにメンバー専用のサイトが出来た。横浜校のページでは、最近のレター履歴や財務報告書、PTA 規約や会費のルール、駐車場マップ、イベントの写真などが掲載されている。日本語版は現在作成中であるが、英語版とメンバーサイトについては、保護者にレターでお知らせすることになった。メンバーサイトには、役員会で話し合われた内容（議事録）を掲載し、興味のある保護者がいつでも閲覧し、PTA に提案した事項がどこまで進行しているのかを確認できるようにする。

- スコラスティックス図書の購入管理について

スコラスティックスは、昨年までは保護者の中から個人的なボランティアとして、注文と配布を行ってきた。今年からは PTA の役員として、PTA 活動のひとつに組み込まれている。しかし、運用方法は従来と変わりなく、加藤さんが一人で会計処理し、個人のクレジットカードを使って、外貨支払いを行っている。今後、PTA の 1 活動として、組織的な管理をするためには、収支の記録や決済方法を改める必要がある。PTA の銀行口座（横浜銀行）のキャッシュカードをクレジット機能付きにすれば、カード決済できる上に、注文受付の際に回収した現金を口座へ入金し、同口座から外貨決済されるという収支の流れが一目瞭然になる、というアイデアがあり、早速カバラドさんが銀行に確認したが、現在の PTA 口座ではクレジット機能はつけられないということだった。今後、どのように運用管理すべきかについては、次回の会議で要検討である。また、保護者向けにスコラスティックスの状況をお知らせするために、1 回の注文総額と取得ポイント、為替差益（差損）についての報告書を発行することとした。

- Parents Day の PTA 総会について

来る 2 月 25 日（水）の Parents Day に、PTA 総会を開催する。PTA 総会で話し合う

議題については、次回の役員会までに確認すべき点を明確にしたうえで、決定することとする。

- 鉄棒について

去年の PTA が寄付した鉄棒について、保護者からクレームが絶えない。PE の時間に定期的に使うことを学校が約束したものの、使われている気配はない。学校は、鉄棒からの転落による事故（骨折）は避けたいという理由から、先生が監督している時以外は使えないようにしたいという意向がある。また、プレイグラウンドはスペースが限られているため、地面に固定することはできないという話であり、使うときに出すというのが現状だが、持ち運びも相当苦勞するため、実際にはあまり活用されていない。

学校が今後、鉄棒をどのように活用していくのか、あるいは不要と感じているのか、正直なところをヒアリングし、その後の対応を検討することとする。

以上